

なでしこ通信

第172号（令和4年1月号）

発行：鳥取県済生会境港総合病院 サービス・質向上委員会

発行責任者：病院長 佐々木 祐一郎

所在地：〒684-8555 境港市米川町44番地

電話番号：0859-42-3161（代表）

ホームページ：http://www.sakaiminato-saiseikai.jp



院是（本院の基本理念）

あかり

病む人に光をともしより良い医療をめざして

わげんあいご

さりげない気くばりと和顔愛語で心暖まる病院を

築きあげよう

本院の基本方針

私たちは

1. 済生の精神に基づき、地域の保健・医療・福祉を支えます。
2. 患者さまや家族の皆さまに暖かく安全で良質な医療を提供します。
3. 地域中核病院として救急及び先進医療の提供に努めます。
4. 地域とのつながりを大切にし、他の医療機関・福祉施設との連携に努めます。
5. 情報の開示・説明により信頼される医療を目指します。

謹賀新年



皆さま、新年あけましておめでとうございます。

2022年の年頭に当たり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて昨年を振り返りますと病院長就任後、業務の大半は新型コロナウイルス感染対応であったと言っても過言ではありません。市民へのワクチン接種、コロナ感染患者さんの受け入れ、院内感染対策など多くの課題がありました。そのような状況の中、全職員が医療従事者としての使命感を持ち一致団結したことで現在に至っていると確信しております。引き続き感染症指定医療機関としてその役割を果たしていく所存です。

他方、白内障手術の再開、地域医療総合支援センターを立ち上げることができました。

本年は一層拡充していければと思います。勿論、総合病院として優先されるべきは通常医療の充実です。残念ながら一時的に外科系医師が減少となりますが将来的には増員が期待できる状況です。鳥取大学関連病院長会の理事を担うことになりましたので鳥取大学との関係を良好にして最大限、医師確保に努めます。

地域ケアセンターにおいては昨年以上に通所利用者様の回診、リハビリの進捗状況を議論する会議に参加するなど積極的に行動したいと考えております。

そして年内には、いよいよ新病院建設に向け基本構想を取りまとめたいと思います。

市民の皆様からも続々と期待する声が届いており早期の建設に向け邁進してまいります。

最後になりましたが皆様とご一緒に「疾病退散」、「無病息災」を祈念して新年のご挨拶といたします。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

鳥取県済生会境港総合病院 病院長 佐々木祐一郎

画像（通信端末）を使ってのオンライン面会について



新型コロナウイルス感染拡大に伴い、入院・入所患者様への面会を全面禁止としています。

荷物を持ってこられても、会えずに帰るご家族を見て、大変心苦しく思っております。長期化する面会制限の中で、感染拡大に配慮しつつ、少しでも患者様とご家族様が繋がれるようなサービスはないかと考え、画像を使っての面会を実施しております。

【オンライン面会の流れ】

①面会日の予約をする

- ・お荷物受け渡し時に各部署で予約する
- ・お電話で予約する（各部署にお繋ぎします） TEL 0859-42-3161（代表）
部署名と「オンライン面会について」とお伝えください

面会時間：15時～16時 1回5分程度

月曜日 3東病棟 木曜日 介護医療院

水曜日 4病棟 金曜日 2西病棟

※タイミングにより面会が満了している場合がございます。その際は別の候補日もご検討ください。

②予約日にご来院いただく

病院内ATM横面談室で、タブレット端末iPadを使用した面会となります。1回の面会時間は5分程度です。状況（急な容態変化等）によっては、当日面会できない場合もあります。

予めご了承ください。

来院時の問診へのご協力お願い

来院された外来患者様に検温をお願いしていますが、玄関ホールにて、「外来患者受診時間診票」のご記入をお願いしています。

書字が難しい場合は、職員が聞き取ります。県外への移動歴などお聞きしますので、ご協力お願いいたします。



なお、14日以内に県外から来られた方と接触された患者様は、担当医の判断で新型コロナウイルス感染症検査の実施、または受診を延期していただく場合があります。

当院の医療・福祉相談について

当院では、ソーシャルワーカー（社会福祉士）が医療、保健、健康などさまざまな相談に応じています。秘密は厳守いたします。

***無料低額診療事業として医療費の相談に対応します。**

場所・電話 地域医療総合支援センター（患者相談窓口） 時間 月～金曜日 8時30分～12時30分
0859-42-5803、42-5805